

令和5年度 児童・保護者・職員の比較、分析、対策

評価項目		4+3の%			分析	対策(案)	担当
		児童	保護者	職員			
()左は一昨年()右は昨年 ピンクは前年度から5%増 緑色は前年度から3%以上増 黄色は前年度から5%以上減							
1	CSの仕組みの活用、連携・協力による学校運営	91 (93)(90)	93 (99)(92)	96 (100)(95)	【経営】 ・情報配信は、前年度の課題を受けて、取り組んだため、3者ともに増加した。 ・項目3については、日課変更により掃除が1日おきになったことにより、校内のほこりやごみが増えた事が、数値が下がったことの要因として考えられる。 ・項目4は、校舎等の老朽化に伴う各所(特に大プール)の劣化が原因と考える。 【指導】 ・項目5から15については、全体的に昨年度から評価が高まっている。 ・項目7の見守り隊は、毎年、評価が高く、良好である。 ・項目9について、学校の研究主題として取り組んだ成果が数値として表れている。 ・項目10について、日課を変更し、放課後の教材研究の時間を確保したことによって、授業改善が行われ、3者とも評価が高まったと考える。 ・項目13については、職員からの評価が低く、児童の規範意識を高める取り組みが必要だと考える。 ・項目15については、学校の主題研とも連携しながら、新しい授業支援クラウドアプリの「ロイロノート」の活用を積極的に行うことで授業改善を行った。そのことが職員からの評価が高まった要因と考える。 【研修】 ・項目16、17について、保護者や児童と職員の意識の差がある。	・項目2について、前年度より評価が高くなったが、更に高めていくために、引き続き、情報発信に努めていく。 ・項目3について、日常の掃除だけでなく、児童の自治的な奉仕活動や保護者の環境ボランティア等も活用していく。 ・項目4について、毎月の安全点検で事故防止に努め、学校校務員の修繕や、必要に応じて市教委への修繕要望を速やかに提出し、修繕を図る。 ・項目6について、実際に起こった災害を参考にして訓練を実施し、自分事として意識できるようにする。 ・項目7について、見守り隊は現在27人で全員高齢であるため、引き続きCSで話題に、募集していく。 ・項目8について、保護者が実態を知る機会(授業参観やHP等)を増やして対応していく。 ・項目10について、今後もICT機器を使ったり、個別最適な学びを推進していくなど、教材研究を続けることで児童の意識を高めていく。 ・項目13について、特別の教科 道徳や特別活動を中心に、児童の規範意識を高める取り組みを行う。 ・項目14について、いじめ対策監を中心に「いじめを見逃さない日」等で引き続き指導を継続する。 ・項目15について、次年度は普通教室の大型TVの整備が完了するため、積極的にデジタル教科書等のICTを活用した学習の仕方について、ICT活用推進教師を中心に定期的に研修を実施したり、学年等で学び合ったりして研鑽する。	CS
2	授業参観・通信・HPによる情報発信	90 (91)(87)	89 (98)(86)	100 (100)(90)			学年等
3	教室の整理整頓・掲示の工夫による学習環境の整備 廊下の掲示の活用による学習環境の整備	93 (97)(92)	93 (91)(95)	93 (100)(100)			委員会 学年等
4	運動場や教室、廊下など、安全な環境の整備	90 (91)(89)	92 (97)(98)	93 (100)(100)			教頭 校務員
5	掃除や当番活動の遂行	97 (93)(96)	97 (98)(96)	96 (97)(100)			健康安全
6	「命を守る訓練」による安全・安心な生活の意識化	97 (97)(99)	97 (98)(95)	96 (100)(100)			
7	見守り隊による安全な登下校の確保	95 (96)(96)	98 (99)(98)	100 (100)(100)			CS
8	仲間や先生の話最後まで聞く	94 (92)(90)	88 (88)(90)	93 (94)(90)			学習
9	進んで自分の考えを発表したり、話し合っている	77 (79)(77)	85 (83)(79)	89 (93)(85)			
10	授業の内容が分かりやすい	95 (93)(94)	91 (89)(84)	93 (100)(90)			
11	英語の授業は楽しい	91 (92)(93)	92 (89)(88)	100 (100)(95)			
12	あいさつ、ほかほか言葉等で仲間を大切にしている	97 (96)(94)	96 (94)(94)	96 (96)(100)			
13	きまりやマナーを守っている	93 (93)(96)	94 (90)(93)	93 (100)(100)			生活
14	いじめを許さず、誰とでも仲良くしている	93 (95)(95)	95 (93)(95)	93 (100)(95)			学習
15	職員は、ICTを活用した授業を工夫している	95 (96)(93)	92 (93)(91)	100 (100)(80)			
16	職員は、学級づくりに熱心に取り組んでいる	94 (92)(93)	94 (95)(96)	100 (100)(80)			教務 生指
17	職員は、価値付けや励ましをしている	93 (92)(93)	92 (95)(93)	100 (100)(100)			
18	家庭は、理解し、励ましている	91 (91)(93)	94 (94)(94)	96 (100)(100)			担任